

広

GO!GO!えんにち！
子どもから大人まで楽しめるGWのイベント

5月5日の「子どもの日」にちなみ、今年も「GO!GO!えんにち！」を開催します！昨年、人気だったヨーヨー釣りや射的などを中心としながら、さらにパワーアップした緑日を体験してもらえよう、スタッフの工夫が詰まったさまざまな体験ブースをご用意いたします。たくさんのブースで遊んで景品をゲットしてください！

昨年は予想を上回る多くの方に来場いただき、賑わいが生まれる機会となりました。しかし、人気のコーナーに行列ができ、待ち時間が長かったというご意見もいただきました。その反省を踏まえ、今年は**体育館以外のホールや会議室にも遊べるスペースを設置**し、館内をめぐりながら楽しんでいただけるよう準備を進めています。

ぜひ子どもの日には、お友達やご家族おそいでコミセンわじろまで、遊びに来てください！参加無料です！

【日程】2023年5月5日(金・祝)
【時間】10:00～15:00 【参加費】無料
【会場】コミセンわじろ3階 体育館、5階 多目的ホール、2階 会議室
【定員】なし(事前申込不要)※当日「入場整理券」を配布
【お問合せ】☎092-608-8480



接

桜を満開にしよう
トレーニングルーム特別企画

トレーニングルームは、コミセンわじろの3階にある施設で、高校生からご利用いただけます(中学生は保護者同伴)。また福岡市在住の65歳以上の方は、免許証等の公的証明書提示で、2時間まで無料でご利用いただけます。そんなトレーニングルームでは現在、みんなで「桜の花」を咲かせる**プチイベント**を実施中です！有酸素マシンを使って、**歩行・走行距離5kmを達成するごとに桜の花のジグソーパズルを1ピース貼っていき**、みんなで協力して花を咲かせる企画です。期間は3月1日から1ヶ月、満開になったら終了です！

健康が気になる方、運動不足や体力をつけたい方など、目的に合わせてスポーツ指導員がサポートします。**ひとりではなく、みんなでやればいつもより頑張れるかもしれません。**一緒に桜の花を咲かせませんか？



コミセンわじろ
WAJIRO Regional Community Center

〒811-0213 福岡県福岡市東区和白丘1丁目22-27
☎092-608-8480 FAX:092-608-8485

【開館時間】午前9時から午後9時まで(多目的ホールは午後10時まで)
【休館日】毎月最終月曜日(祝日のときは翌日)、及び年末年始(12/28～1/3)

より詳しい情報は、コミセンわじろ公式ホームページをご覧ください。

公式HP <https://wajiro.info>

facebookでも、コミセンわじろの日常を発信中！

facebook www.facebook.com/komisenwajiro



公式HP facebook



「残す景色」と「新しい景色」がかさなる情報誌 [ワジコ]
WAJICO

40

March.2023
Spring

くつろげる
キャンパス誕生!?

Contents

わじろぐ 城東高校・福岡工業大学のリニューアル

わじじん 中尾 光恵 (博多民踊ふよの会)

わじかつ チョイソコふくおか

わじとび GO!GO!えんにち!

わじくみ トレーニングルーム





JR 福工大前駅に隣接する「**福岡工業大学**」と、同校の附属である「**城東高等学校**」が、令和4年夏に**大幅リニューアル**されました。コミセンわじろのお隣さんでもあり、新たな学びと文化の発信地である同校の最新情報を取材させていただきました。

このリニューアルについては、平成29年頃から計画が始動し、令和元年6月に着工。令和2年8月に新校舎(1号館)、同年12月に新体育館、令和3年2月に横断歩道橋と次々に建て替えが進められ、令和4年9月1日からいよいよ学生・生徒・一般に開放されました。

中でも、旧城東高校体育館跡地は、大胆に刷新された場所のひとつです。通学路拡幅やバリアフリー化、「芝生広場」の設置によって、**学生にとってはもちろん、教職員や地域の方々もくつろげる場所**となっています。芝生広場は冬でも緑が鮮やかで、散歩や乳幼児のボール遊びなどにも使用できます。また、最近では学生・生徒がベンチで談笑したり、くつろいだりしている姿も見かけます。地域の方々もここで軽食を食べたり、通勤・通学ルートで利用したり、ご高齢の方々や親子連れが休息していたりと、キャンパス内がこのまちの快適な場所として欠かせない



存在となっているように感じました。

またもうひとつ注目の場所として、福岡工業大学の経営理念である「**For all the students**」が表面に刻まれた、陶板のモニュメントがあります。裏面には学生・生徒へ向けた温かいメッセージが刻み込まれています。爽やかな青色の色調には、「至高の精神性」をもつことへの願い、重層的なグラデーションには「教養と科学技術の知見をやしない深化させる」といった想いが込められているそうです。地域社会への貢献や文化を大切にする気持ちを示すため、モチーフには福岡の「博多織献上柄」が使用されています。そして形状は、「学園での学び・研究を礎に世界に雄飛、新しい風とともに未来へ羽ばたくこと」を願って、扇形としたそうです。

地域に根ざすことを志向する同校としては、キャンパスの整備は重要なポイントになっています。「**地域の皆さまのご協力のもと、九州No.1の教育拠点を目指します。**」という言葉に、地域の交流に貢献する魅力あふれる学校の希望を感じました。

【お問合せ】 ☎092-606-0607(福岡工業大学 広報課)



「博多民踊ふよの会」は、日頃より、練習や発表会で**コミセンわじろの多目的ホールをよくご利用いただいている団体です。今回は、その代表である中尾光恵さんにお話を伺いました。**

3歳から踊りをやっていました。中学高校は新体操、ジャズダンス、モダンダンス、器械体操もしていました。演技するのが好きで、その中で民踊が一番好きだったからこそ続けてこれたと思います。支えてくれる、仲間がいるか

【活動場所】三苦公民館／毎週土曜日 14:00 ～
奈多公民館／毎週土曜日 10:30 ～
和白2、3丁目集会所／毎週火曜日 19:00 ～



らこそ長く続けることができています。

民踊は、地元に根付く踊りとして、古くから親しまれており、生きていることに対しての思いが踊りになっているものです。大変なこともたくさんありますが、仲間と一緒に表現できること、いろんな社会や世の中を知ることができると楽しく嬉しいことです。**私は「楽しく踊ること」がモットー。**仲間がいて、そのことに賛同していただける方と踊りを続けていけることができました。民踊は、自分の人生そのもの。心身ともに健康でいることが踊りを続けることで大事なことです。

仲間と楽しく活動していたら、いつの間にかNHK紅白歌合戦に出場させていただきました。まわりや仲間の支えがあったからこそ、出場できたと思います。踊らせていただいて幸せです。

奈多や三苦の公民館で踊りを教えています。時間があったら、遊びにきませんか。楽しかったら、続けてお越しください。



Q.どんな活動ですか？

地域の新しい足となると期待されている、**会員登録制の乗り合いタクシーサービス「チョイソコ」**。2022年11月からはじまったサービスで、事前に登録した会員が、**電話やインターネットで予約すると、自宅などの近くにある「停留所」に迎えに来てくれます。**コミセンわじろがあるJR 福工大前前や、美和台公民館、福岡和白病院の前にも「停留所」があるので、まずは「チョイソコふくおか」ホームページでいろいろ調べてみましょう。

Q.この活動ならではの魅力は？

わじろ5校区にお住まいの方なら、美和台校区や和白東校区のアップダウン、坂道はご存知ですね。車やバイク、電動自転車があれば楽々かもしれませんが、徒歩や自



転車だと移動は良い運動…どころか、足腰の悪い方にとっては、一苦勞です。でも、毎回通常のタクシーで移動するのはお金が気になる…そんなときに、**乗合感覚で移動できる「チョイソコ」が活躍**します。少し億劫だった移動も、解決するかもしれませんよ。

Q.今後の活動を教えてください

先日、実際に動き始めた「チョイソコふくおか」の美和台校区での様子をNHKが取材していました。現在、同様のサービスは全国に拡散しています。地域のみなさんの交流を深める「新しい移動の手段」として、定着する日も近そうです。

【利用者専用ダイヤル】 ☎0566-62-8135
【公式web】「チョイソコ ふくおか」で検索

